

STOP THE! 働かすぎ!

働き方を見直す京都集会

2024 7.13 (土) 10時～16時

(受付9時半～ 2階ホール前)
ラボール京都

京都労働者総合会館 四条通御前西入る北側すぐ TEL.075-801-5311

人間らしく働き平和に暮らしていただくために、今こそ労働組合の出演

記念講演



「人間らしく働くこと」とは何か? 世界の労組のたたかいに学ぶ

講師：布施恵輔 (全労連事務局次長・国際局長)

アメリカの労働運動が、大きく注目されています。全米自動車労組や全米映画俳優組合などが、ストライキを背景に大幅な賃上げを勝ち取る姿をみた労働者たちが、人間らしく働くために労働組合を結成しています。全体会では、全労連国際局長の布施さんに世界のたたかいから労働組合の役割について講演いただきます。

参加費無料

ZOOMあり

プログラム

全体会 (10時～12時半)
分科会 (13時半～16時)

- ① 職場のハラスメント
- ② 「2024年問題」とどう向き合うか
- ③ 職場・地域でのいの健・ローアン活動の学習と交流
- ④ 非正規労働者の運動を前進させる

必ずお申し込みください FAXやフォームより受付いたします。

締め切り 7月10日(水)

参加申込

こちらのフォームからのお申し込みが簡単です ▶



FAX 075-812-4149

名前	フリガナ	所属団体が あれば記入	参加分科会 記入 (①～④)
ZOOM参加の方は チェックしてください	<input type="checkbox"/>	電話番号	メールアドレス
		※Zoom参加の場合は必ずメールアドレスの記入を	

STOP THE 働きすぎ! 働き方を見直す京都集会

日時 2024年7月13日(土)
10時~16時(受付9時半~ 2階ホール前)

場所 ラボール京都 四条通御前西入る北側すぐ
TEL.075-801-5311

▶駐車場・駐輪場はございません 公共交通機関をご利用ください。



全体会

10時~12時半

記念講演

「人間らしく働くこと」とは何か?
世界の労組のたたかいに学ぶ

講師: 布施恵輔 (全労連事務局次長・国際局長)

基調報告・特別報告

11時45分~12時半

分科会

場所: ラボール京都内で行います

13時半~16時

1 職場の
ハラスメント
~実態と救済、予防~

すべての事業場で、「パワーハラスメント防止措置」が義務化されましたが、昨年6月に厚労省が公表した「個別労働紛争解決制度の施行状況」では、民事上の個別労働紛争における相談、助言・指導の申出、あっせんの申請の全項目で「いじめ・嫌がらせ」が最も多くなっています。

分科会では、労災補償による被害者の救済を学び、ハラスメント相談の実態、予防の取り組みを交流し、ハラスメントのない職場づくりを考えます。

2 「2024年問題」と
どう向き合うか
~長時間労働の解消と
賃金の大幅引き上げを~

2024年4月から働き方改革の一環として、5年間猶予されていた時間外労働の上限適用が撤廃されました。いわゆる「2024年問題」に労働組合としてどう向き合うか?

全労連雇用・労働法制局長の伊藤圭一氏を講師に、「労働時間の短縮に向けた課題」について学び考え、交流します。

3 職場・地域での
いの健・ローアン活動の
学習と交流

職場・地域における「いの健」(=働くもののいのちと健康を守る活動)・「ローアン」(=労働安全衛生活動)活動の学習と交流を行います。働くもののいのちと健康をめぐる情勢と職場での基本的な「いの健」・「ローアン」活動の進め方の学習を行ったのち、いくつかの職場でのとりくみの経験を報告してもらい、参加者みんなで交流をし、学び合います。働き方見直し集会に参加されたみなさんの積極的なご参加をお待ちしています!

4 非正規労働者の
運動を前進させる
~世界の闘いから学ぶ
女性差別・非正規差別の
克服方法~

失われた30年——貧困や格差の拡大、超少子化など、非正規労働者の拡大で、日本社会そのものの土台が崩されてきました。世界に目を転じると、アメリカをはじめ、労働組合の運動が大きな高揚期を迎えています。黙っていても、非正規雇用や雇用によらない働き方=ギグワークが拡大されていきます。非正規雇用労働者の組織化・処遇改善・雇用の安定・正規化が急務です。弁護士の方も交えた少人数での交流時間も持ちます。

主 催 ●STOP! ザ・働きすぎ! ~働き方を見直す京都集会~実行委員会

お問い合わせ ●京都総評 TEL:075-801-2308 FAX:075-812-4149 e-mail:sohyo@labor.or.jp